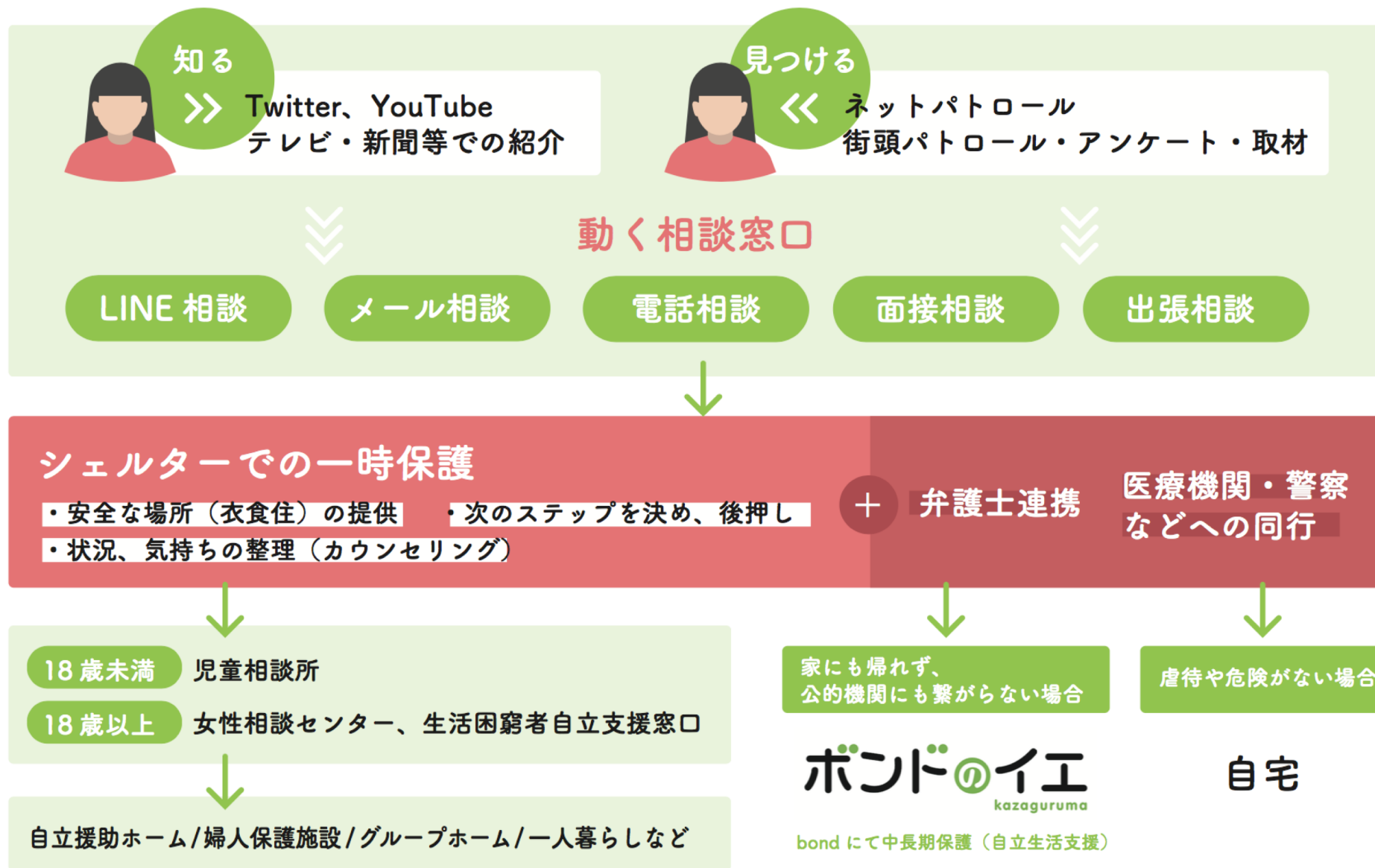


「ステイホームできない少女たち」

特定非営利活動法人BONDプロジェクト





2019年度（2019年4月-2020年3月）

（述べ件数）

メール	LINE	電話	面談	保護	同行
11,519	21,290	1,901	1,567	1,149	53

相談・支援体制

メール

24時間受付

LINE

SNS 事業 週5回・各6時間

電話

bond 本部 随時対応 bond@あらかわ 週3回・各3時間

面談

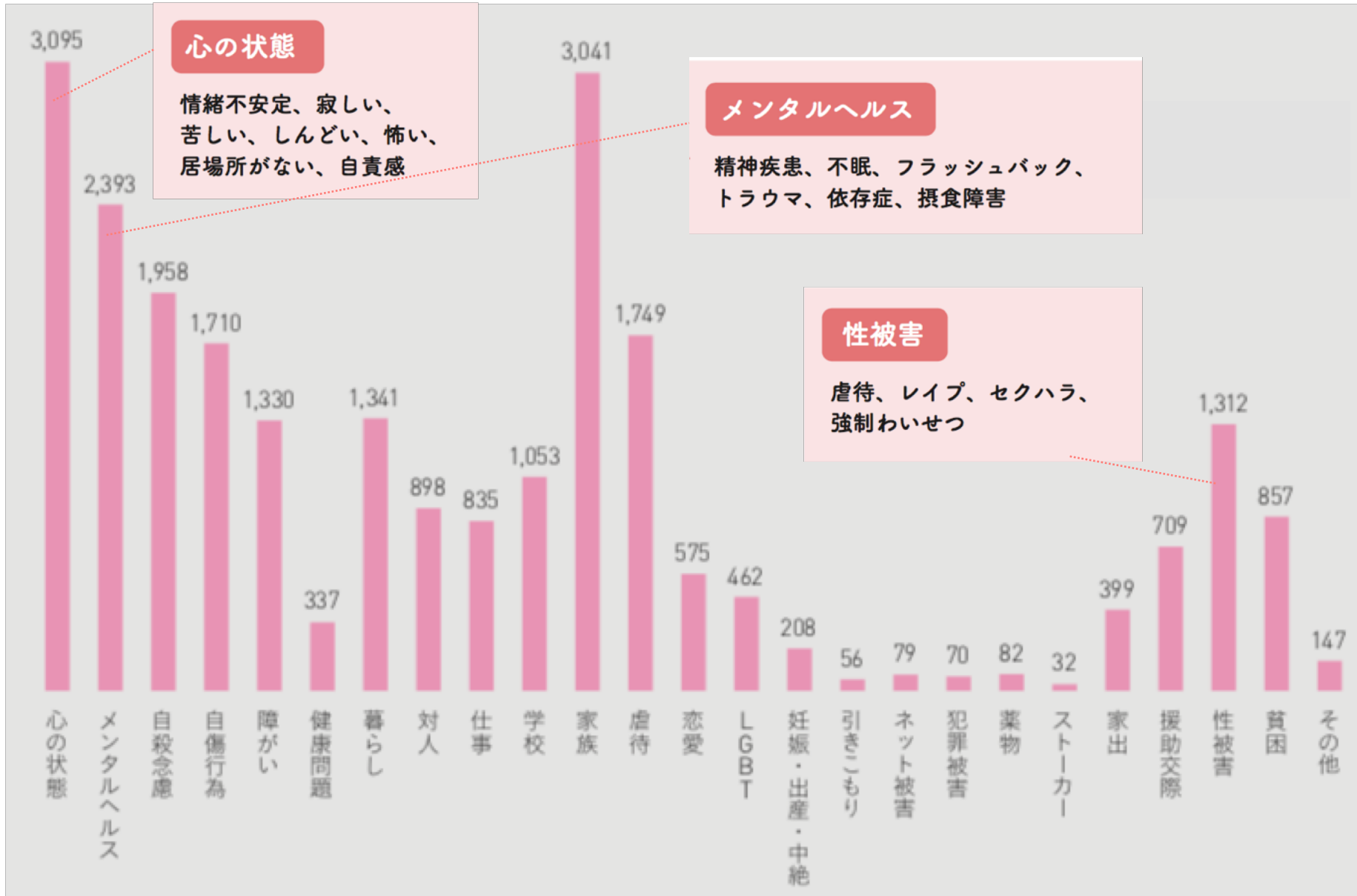
bond 本部 随時対応 bond@あらかわ 週3回・最大3名/日

同行支援

福祉事務所、病院、警察、児童相談所、婦人相談、各種手続きなど

他機関連携

警察、弁護士、女性相談センター、婦人相談所、福祉事務所（保健師、ワーカー等含む）、社会協議福祉会、地域活動支援センター、自立援助ホーム、こどもシェルター、産婦人科、就労支援センター、その他民間支援団体



- 2020年4月7日

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う「緊急事態宣言」発令。

外出自粛・休業要請により、「ステイホーム」のかけ声の下、多くの人が自宅で過ごすことを余儀なくされた。



- BONDプロジェクトの相談にも・・・

「コロナで、、、」という相談が増えていった。

“コロナでもっと大変な状況になってしまった”

“家が安全ではない、安心できる場所ではない” という状況の子からの相談も多く届いた。

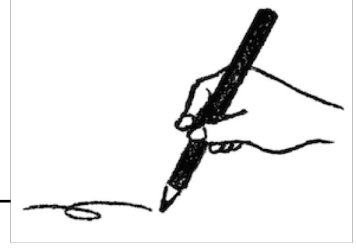
- 全国から声は届くが、出張面談ができない

このような状況下で、遠方に住む子に会いに行くことが困難に。



大変な状況を、声を聞かせてもらいたい・・・⇒ 緊急調査を実施！！

10代20代女性における 新型コロナウイルス感染症拡大に伴う影響についてのアンケート調査



- **目的**

新型コロナウイルス感染症拡大防止のための外出自粛等による10代20代の生きづらさを抱えている女の子たちが受けた影響について調査し、実態を把握することで、今後の対策や支援に生かせるよう、社会に発信していくことを目的として実施した。

- **対象者**

BONDプロジェクトの公式相談LINEに友達登録している若年女性（過去にBONDプロジェクトにLINE相談をした人や相談に至らないが関心を持ってLINE登録をしている者）。

- **実施方法**

BONDプロジェクトのLINEに登録している若年女性にアンケートフォームを送付し回答を収集した。

① 2020年6月16日配信 9,501人 ② 2020年6月23日配信 9,593人

- **回答数** 950人

- **実施期間** 令和2年6月16日～令和2年6月29日

アンケート調査内容（全6項目）



Q1 あなたの年齢を教えてください。

Q2 あなたの職業を教えてください。

Q3 あなたが住んでいる場所を教えてください。

Q4 新型コロナウイルス感染症拡大防止のための外出自粛や休業要請の影響で困ったことについてお聞きします。
この期間に回数が増えたなど、困っていた項目があれば選んでください。（複数回答可）

① 家族・おうちのこと

ア、(家族から)暴言を言われる

イ、(家族から)イライラをぶつけられる

ウ、(家族から)叩く、蹴る、引っ張られる、物を投げつけられる

エ、(家族から)体をさわられたり、裸をジロジロ見られる

オ、家事や育児でストレスが大きく、子どもにあたってしまった

カ、夫、同居人などからDV被害（暴力・制限）があった

キ、上記以外の家族関係の問題があった

ク、困ったことはなかった

② 体・心のこと

ア、眠れない

イ、やる気がおきない

ウ、体に力が入らない

エ、食べる元気がなくなった

オ、心配（不安）なことが増えた

カ、消えたい、死にたいと思った

キ、ひとりぼっち（孤独）だと感じた

ク、自分を傷つけることが増えた

ケ、その他の健康に関する問題があった

コ、困ったことはなかった

③ ネット、SNS（スマートフォン）のこと

- ア、知らない人とやりとりをした
- イ、SNS、ネットで傷つくことを言われた（された）
- ウ、怖いことを言われたり、だまされた
- エ、自分の写真を知らない人に送ってしまった
- オ、住所や学校名などを教えてしまった
- カ、その他のネット、SNSに関する問題があった
- キ、困ったことはなかった

④ お金、くらしのこと

- ア、お金がない、お金に困った
- イ、電気、ガス、水道、電話などが止まった
- ウ、食べるものがなかった
- エ、仕事が減った、なくなった
- オ、奨学金などの返済ができなくなった
- カ、借金をした
- キ、パパ活、援助交際をした
- ク、ひととき融資などでお金を得た
- ケ、いつも行く所が休みで、行く場所がなかった
- コ、家を離れるなどの今後の見通しが立たなくなった
- サ、その他の生活上の困難があった
- シ、困ったことはなかった

⑤ 学校のこと

- ア、友達、いじめ、不登校などの悩みが減った
- イ、休校が長くなって不安になった
- ウ、先生に相談したくてもできなかった
- エ、友達、先生に会えなくてさみしかった
- オ、給食がなくなって昼ごはんが食べられなかった
- カ、勉強や宿題（課題）に困った
- キ、久しぶりに学校が始まることになって心配になった
- ク、その他の学校に関係する問題があった
- ケ、困ったことはなかった

⑥ 望まない妊娠をした、したかもしれない不安 がありましたか？その相手は誰ですか？

- ア、交際相手
- イ、夫
- ウ、父親、兄、弟、その他親族
- エ、援助交際、パパ活、泊めてくれた人
- オ、その他知人
- カ、知らない人
- キ、なかった

Q5 外出自粛・休業要請期間中に、どんな助けがほしいと思いましたか？

当てはまる項目があれば選択し、その他にもあれば自由記述をしてください。

ア、気軽に相談できて、住んでる場所の近くで相談できる支援者がいるといい。そうした人と繋がりたい。

イ、家が危険だったり、精神的に限界がきている時に、家以外で安全に過ごせる場所がほしい。

ウ、学校が休校になったとしても、保健室やカウンセラーなど相談できる体制は作ってほしい。

エ、金銭的に困っても、収入減の証明ができず支援を受けることができなかったので、証明できるようにしてほしい。

オ、金銭的支援を受けることができるなら、（コロナ感染症予防と拡大防止の為に）仕事を休みたい。

（自由記述あり）

Q6 外出自粛・休業要請期間が終わり、今後半年から1年くらい先を考えると、どんな不安がありますか？

また、どんな助けがほしいと思いますか？

（自由記述）

調查結果

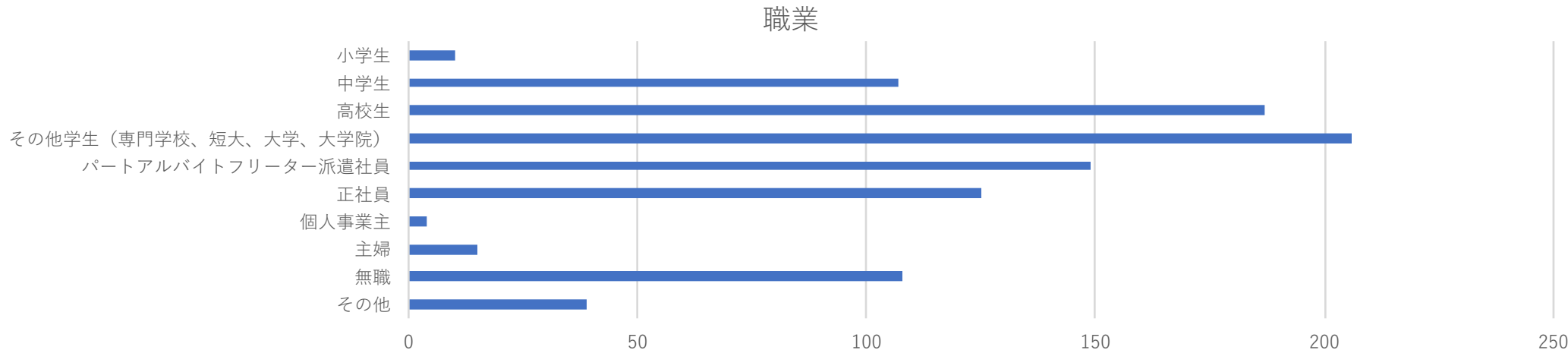
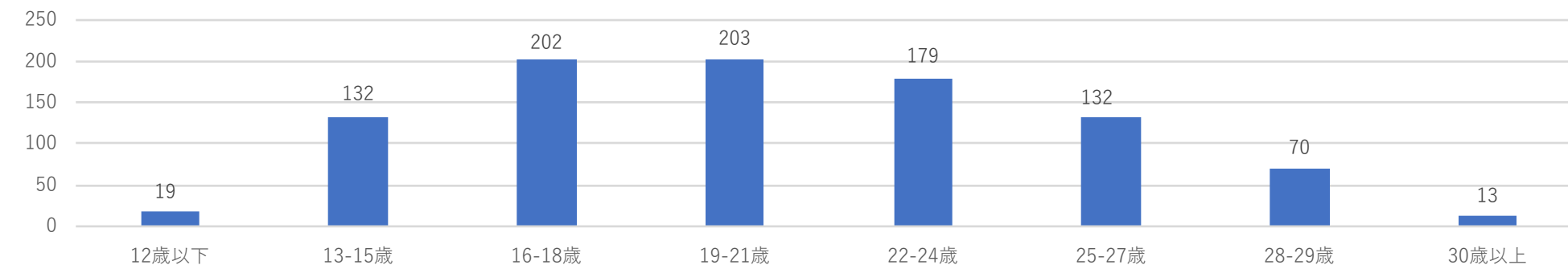


1. 回答者の年齢と職業

○年齢は、13歳から27歳までが90%。

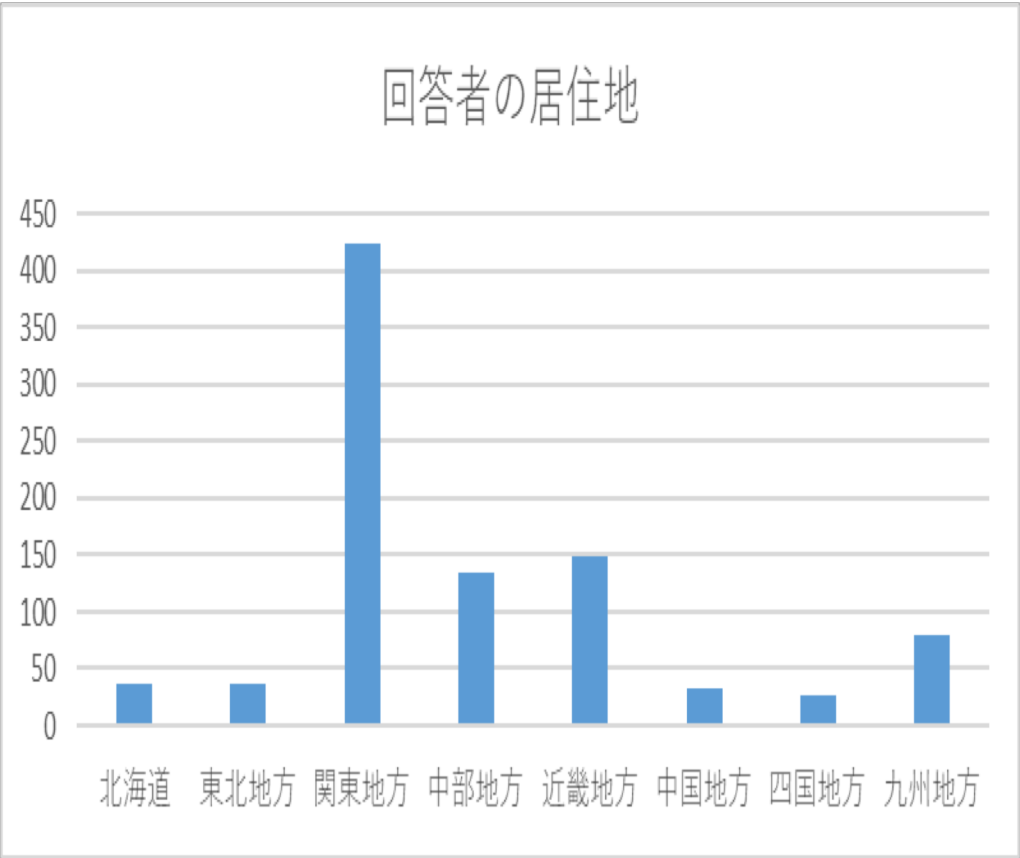
○学生・生徒が54%（510人）。その他学生（専門学校、短大、大学、大学院）が最も多く22%で、次に多い高校生が20%。中学生が11%。

○学生・生徒以外が46%（440人）。その中ではパート・アルバイト・フリーター・派遣社員が34%、正社員が28%、無職25%。



2. 回答者の居住地

- 関東地方が最も多く45%、近畿地方16%、中部地方14%、九州地方8%、東北地方7%、北海道4%、中国地方3%、四国地方3%
- 新型コロナウイルス感染者の多い上位10都道府県は63%（950人中601人）。

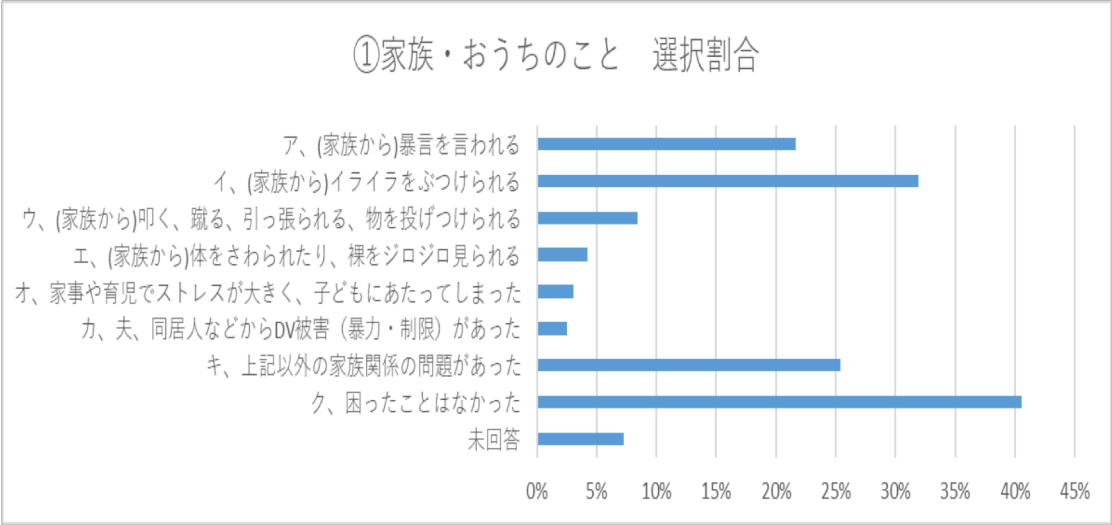


北海道	北海道																			
36	36																			
東北地方	青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	福島県														
36	6	9	23	7	7	15														
関東地方	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県													
424	13	13	19	68	52	153	106													
中部地方	新潟県	富山県	石川県	福井県	山梨県	長野県	岐阜県	静岡県	愛知県											
135	15	5	4	6	5	19	10	24	47											
近畿地方	三重県	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山県													
149	17	14	21	54	27	13	3													
中国地方	鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県															
33	4	5	9	14	1															
四国地方	徳島県	香川県	愛媛県	高知県																
26	1	6	14	5																
九州地方	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	沖縄県												
80	37	2	8	8	3	2	12	8												

（注）黄色いセルの都道府県は新型コロナウイルス感染症の感染者の多い上位10都道府県。

3. 困ったこと①：家族・うちのこと

- 家族・うちのことについては、56%が何らかの困ったことがあった。
- 特に、家族からイライラをぶつけられたり、暴言が多い。
- 職業別では、小中高生、無職では特に家族の問題を抱えた人が多い。
- 低年齢層では暴力や性的ないやがらせも多い。主婦も育児、DVなどの問題を抱えた人が多い。

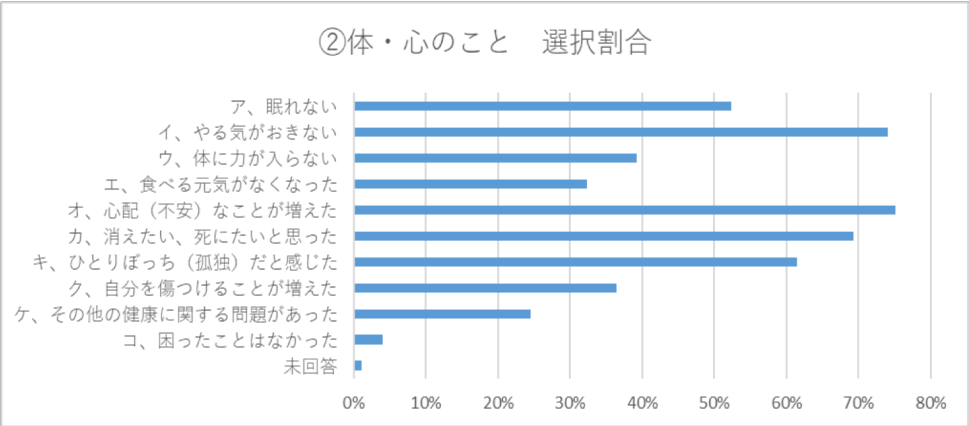


(注) 右の年齢別、職業別の集計表について、全回答者の選択割合(選択者/全回答者)よりも高い割合を薄いオレンジ、5%~9%高い割合を濃いオレンジ、10%以上高い割合を最も濃いオレンジのセルとした。同様に、低い割合を薄い青、5%~9%高い割合を濃い青、10%以上高い割合を最も濃い青のセルとした。これ以降の全ての年齢別、職業別の集計表について、同様の処理をした。

Q4 ① 家族・おうちのこと	全職業合計		1小学生		2中学生		3高校生		4その他学生 (専門学 校、短大、 大学、大学 院)		5パートアル バイトフ リーター派 遣社員		6正社員		7個人事業主		8主婦		9無職		10その他	
	選択数	選択者/全 回答者	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
ア、(家族から)暴言を言われる	206	22%	4	40%	23	21%	54	29%	46	22%	26	17%	10	8%	2	50%	2	13%	30	28%	9	23%
イ、(家族から)イライラをぶつけられる	303	32%	4	40%	36	34%	77	41%	70	34%	44	30%	20	16%	2	50%	2	13%	39	36%	9	23%
ウ、(家族から)叩く、蹴る、引っ張られる、物を投げつけられる	80	8%	3	30%	14	13%	23	12%	17	8%	8	5%	3	2%	0	0%	1	7%	5	5%	6	15%
エ、(家族から)体をさわられたり、裸をジロジロ見られる	40	4%	3	30%	6	6%	12	6%	6	3%	4	3%	1	1%	1	25%	0	0%	4	4%	3	8%
オ、家事や育児でストレスが大きく、子どもにあたってしまった	29	3%	0	0%	0	0%	4	2%	2	1%	10	7%	1	1%	0	0%	8	53%	2	2%	2	5%
カ、夫、同居人などからDV被害(暴力・制限)があった	24	3%	0	0%	0	0%	3	2%	5	2%	6	4%	2	2%	1	25%	1	7%	2	2%	4	10%
キ、上記以外の家族関係の問題があった	241	25%	2	20%	24	22%	40	21%	57	28%	38	26%	29	23%	1	25%	6	40%	35	32%	9	23%
ク、困ったことはなかった	385	41%	5	50%	48	45%	69	37%	87	42%	53	36%	64	51%	2	50%	1	7%	38	35%	18	46%
未回答	69	7%	0	0%	6	6%	13	7%	10	5%	13	9%	16	13%	0	0%	1	7%	9	8%	1	3%
合計	1377		21		157		295		300		202		146		9		22		164		61	

3. 困ったこと②：体・心のこと

- 体・心のことについては、96%が何らか困ったことがあった。
- 「消えたい、死にたいと思った」が69%、「自分を傷つけることが増えた」が36%と深刻な様子。
- 感染流行地の方がやや深刻。職業別では、中高生、無職、パート等で特に問題を抱えた人が多い。

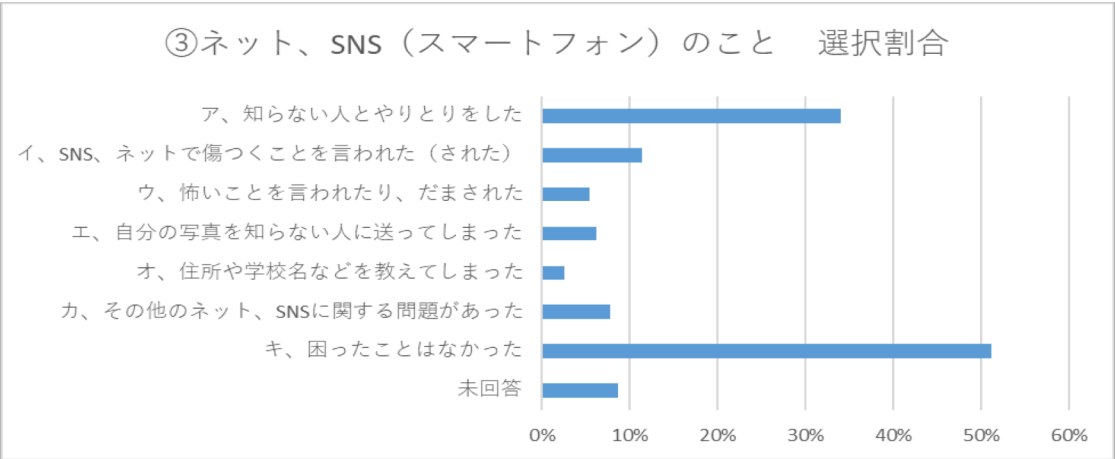


Q4 ②体・心のこと	流行都道府県	選択/回答者数	流行都道府県以外	選択/回答者数
ア、眠れない	332	55%	165	47%
イ、やる気がおきない	452	75%	252	72%
ウ、体に力が入らない	248	41%	125	36%
エ、食べる元気がなくなった	210	35%	97	28%
オ、心配（不安）なことが増えた	457	76%	257	74%
カ、消えたい、死にたいと思った	414	69%	244	70%
キ、ひとりぼっち（孤独）だと感じた	380	63%	204	58%
ク、自分を傷つけることが増えた	220	37%	126	36%
ケ、その他の健康に関する問題があった	152	25%	81	23%
コ、困ったことはなかった	21	3%	17	5%
未回答	6	1%	4	1%
合計	2892	100%	1572	100%

Q4 ②体・心のこと	全職業合計	1小学生	2中学生	3高校生	4その他学生 (専門学校、短大、大学、大学院)	5パートアルバイト フリーター派遣社員	6正社員	7個人事業主	8主婦	9無職	10その他
	選択数 選択者/全回答者	数 割合	数 割合	数 割合	数 割合	数 割合	数 割合	数 割合	数 割合	数 割合	数 割合
ア、眠れない	497 52%	5 50%	56 52%	90 48%	114 55%	85 57%	55 44%	2 50%	3 20%	65 60%	22 56%
イ、やる気がおきない	704 74%	3 30%	87 81%	156 83%	152 74%	105 70%	79 63%	2 50%	11 73%	79 73%	30 77%
ウ、体に力が入らない	373 39%	0 0%	48 45%	78 42%	72 35%	62 42%	47 38%	2 50%	5 33%	44 41%	15 38%
エ、食べる元気がなくなった	307 32%	2 20%	40 37%	65 35%	61 30%	48 32%	32 26%	2 50%	4 27%	40 37%	13 33%
オ、心配（不安）なことが増えた	714 75%	5 50%	76 71%	149 80%	157 76%	113 76%	90 72%	3 75%	10 67%	85 79%	26 67%
カ、消えたい、死にたいと思った	658 69%	6 60%	65 61%	141 75%	134 65%	111 74%	79 63%	2 50%	9 60%	85 79%	26 67%
キ、ひとりぼっち（孤独）だと感じた	584 61%	4 40%	63 59%	116 62%	127 62%	94 63%	74 59%	2 50%	5 33%	76 70%	23 59%
ク、自分を傷つけることが増えた	346 36%	5 50%	50 47%	87 47%	63 31%	50 34%	28 22%	3 75%	3 20%	44 41%	13 33%
ケ、その他の健康に関する問題があった	233 25%	3 30%	17 16%	43 23%	55 27%	43 29%	28 22%	0 0%	4 27%	28 26%	12 31%
コ、困ったことはなかった	38 4%	1 10%	4 4%	5 3%	4 2%	5 3%	11 9%	1 25%	0 0%	1 1%	6 15%
未回答	10 1%	0 0%	1 1%	1 1%	2 1%	1 1%	2 2%	0 0%	1 7%	2 2%	0 0%
合計	4464	34	507	931	941	717	625	19	55	549	186

3. 困ったこと③：ネット、SNS（スマートフォン）のこと

- ネット、SNSについては、44%が何らかの困ったことがあった。
- 感染流行地の方が、やや問題を抱えてた人が多い。
- 職業別では、小中高生と無職の人で問題を抱えた人がやや多い。



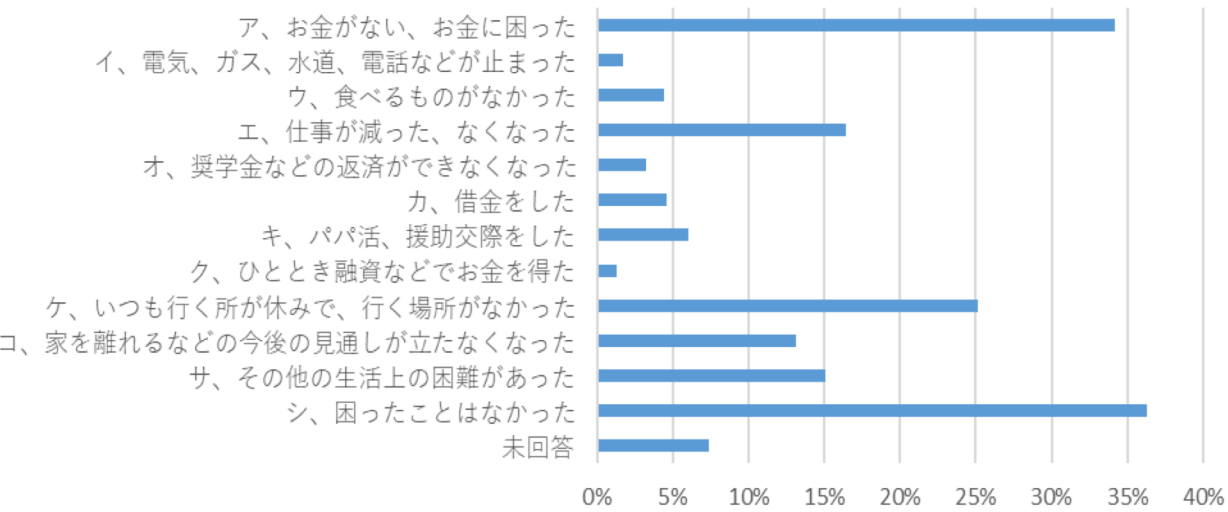
Q4 ③ネット、SNS（スマートフォン）のこと	流行都道府県	選択/回答者数	流行都道府県以外	選択/回答者数
ア、知らない人とやりとりをした	211	35%	112	32%
イ、SNS、ネットで傷つくことを言われた (された)	73	12%	36	10%
ウ、怖いことを言われたり、だまされた	30	5%	22	6%
エ、自分の写真を知らない人に送ってしまった	37	6%	22	6%
オ、住所や学校名などを教えてしまった	18	3%	7	2%
カ、その他のネット、SNSに関する問題があった	53	9%	21	6%
キ、困ったことはなかった	291	48%	195	56%
未回答	56	9%	27	8%
合計	769	100%	442	100%

Q4 ③ ネット、SNS（スマートフォン）のこと	全職業合計		1小学生		2中学生		3高校生		4その他学生 （専門学 校、短大、 大学、大学 院）		5パートアル バイトフ リーター派 遣社員		6正社員		7個人事業主		8主婦		9無職		10その他	
	選択数	選択者/全 回答者	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
ア、知らない人とやりとりをした	323	34%	4	40%	44	41%	79	42%	68	33%	41	28%	32	26%	1	25%	2	13%	44	41%	8	21%
イ、SNS、ネットで傷つくことを言われた（された）	109	11%	2	20%	17	16%	20	11%	12	6%	22	15%	11	9%	1	25%	0	0%	19	18%	5	13%
ウ、怖いことを言われたり、だまされた	52	5%	1	10%	8	7%	7	4%	8	4%	11	7%	5	4%	0	0%	0	0%	7	6%	5	13%
エ、自分の写真を知らない人に送ってしまった	59	6%	0	0%	7	7%	18	10%	10	5%	8	5%	4	3%	0	0%	0	0%	9	8%	3	8%
オ、住所や学校名などを教えてしまった	25	3%	0	0%	5	5%	6	3%	2	1%	4	3%	1	1%	0	0%	0	0%	7	6%	0	0%
カ、その他のネット、SNSに関する問題があった	74	8%	1	10%	7	7%	8	4%	15	7%	21	14%	6	5%	0	0%	1	7%	10	9%	5	13%
キ、困ったことはなかった	486	51%	3	30%	52	49%	88	47%	117	57%	72	48%	76	61%	3	75%	11	73%	38	35%	26	67%
未回答	83	9%	2	20%	9	8%	15	8%	10	5%	21	14%	11	9%	0	0%	1	7%	11	10%	3	8%
合計	1211		13		149		241		242		200		146		5		15		145		55	

3. 困ったこと④：お金、くらしのこと

- 何らかの困ったことがあった人が61%あった。
- 感染流行地（感染者数上位10都道府県）はそれ以外の地域より困ったことのなかった人が8%少ない。
- 具体的な困りごとは、お金がない、仕事が減った・なくなった、行く場所がなかった、が多い。
- 職業別では、学生以外の人で困った人が多い。特に、無職とパート等の人は困った人が多い。

④お金、くらしのこと 選択割合



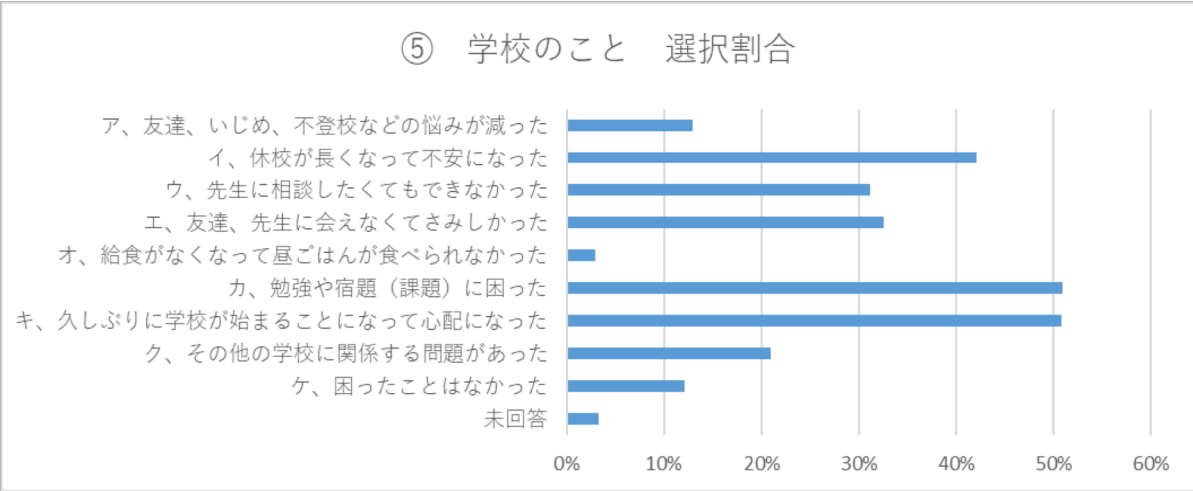
Q4 ④お金、くらしのこと	流行都道府県	選択/回答者数	流行都道府県以外	選択/回答者数
ア、お金がない、お金に困った	212	35%	113	32%
イ、電気、ガス、水道、電話などが止まった	9	1%	7	2%
ウ、食べるものがなかった	30	5%	12	3%
エ、仕事が減った、なくなった	109	18%	47	13%
オ、奨学金などの返済ができなくなった	15	2%	16	5%
カ、借金をした	21	3%	23	7%
キ、パパ活、援助交際をした	42	7%	15	4%
ク、ひととき融資などでお金を得た	5	1%	7	2%
ケ、いつも行く所が休みで、行く場所がなかった	171	28%	68	19%
コ、家を離れるなどの今後の見通しが立たなくなった	75	12%	50	14%
サ、その他の生活上の困難があった	99	16%	44	13%
シ、困ったことはなかった	201	33%	144	41%
未回答	43	7%	27	8%
合計	1032	100%	573	100%

3. 困ったこと④：お金、くらしのこと（続き）

Q4 ④ お金、くらしのこと	全職業合計		1小学生		2中学生		3高校生		4その他学生 (専門学 校、短大、 大学、大学 院)	5パートアル バイトフ リーター派 遣社員	6正社員		7個人事業主		8主婦		9無職		10その他	
	選択数	選択者/全 回答者	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
ア、お金がない、お金の困った	325	34%	2	20%	12	11%	38	20%	76	37%	80	54%	30	24%	1	25%	7	47%	63	58%
イ、電気、ガス、水道、電話などが止 まった	16	2%	1	10%	0	0%	1	1%	0	0%	8	5%	2	2%	0	0%	0	0%	3	3%
ウ、食べるものがなかった	42	4%	1	10%	1	1%	4	2%	5	2%	15	10%	3	2%	2	50%	0	0%	9	8%
エ、仕事が減った、なくなった	156	16%	0	0%	1	1%	6	3%	38	18%	55	37%	13	10%	1	25%	5	33%	29	27%
オ、奨学金などの返済ができなくなっ た	31	3%	0	0%	0	0%	1	1%	5	2%	12	8%	4	3%	0	0%	0	0%	9	8%
カ、借金をした	44	5%	0	0%	0	0%	0	0%	6	3%	14	9%	9	7%	0	0%	1	7%	10	9%
キ、パパ活、援助交際をした	57	6%	0	0%	3	3%	8	4%	11	5%	16	11%	3	2%	1	25%	0	0%	8	7%
ク、ひととき融資などでお金を得た	12	1%	0	0%	0	0%	1	1%	2	1%	3	2%	4	3%	0	0%	0	0%	0	0%
ケ、いつも行く所が休みで、行く場所 がなかった	239	25%	1	10%	5	5%	41	22%	60	29%	51	34%	36	29%	3	75%	5	33%	25	23%
コ、家を離れるなどの今後の見通しが 立たなくなった	125	13%	0	0%	5	5%	9	5%	25	12%	27	18%	19	15%	1	25%	3	20%	30	28%
サ、その他の生活上の困難があった	143	15%	0	0%	4	4%	10	5%	27	13%	38	26%	20	16%	1	25%	3	20%	32	30%
シ、困ったことはなかった	345	36%	8	80%	66	62%	88	47%	73	35%	27	18%	45	36%	1	25%	3	20%	21	19%
未回答	70	7%	0	0%	18	17%	24	13%	12	6%	4	3%	8	6%	0	0%	1	7%	2	2%
合計	1605		13		115		231		340		350		196		11		28		241	

3. 困ったこと⑤：学校のこと

○学生のうち、何らかの困ったことがあった人が87%いた。感染流行地の方が困っている人が多い。
○学業の心配、学校再開の心配、長い休校の不安、友達・先生に会えないさみしさ、先生に相談できないが多い。一方、「友達、いじめ、不登校などの悩みが減った」を選択した人が13%いた。



Q4 ⑤学校のこと	流行都道府県	選択/回答者数	流行都道府県以外	選択/回答者数
ア、友達、いじめ、不登校などの悩みが減った	47	8%	23	7%
イ、休校が長くなって不安になった	143	24%	78	22%
ウ、先生に相談したくてもできなかった	103	17%	60	17%
エ、友達、先生に会えなくてさみしかった	122	20%	48	14%
オ、給食がなくなって昼ごはんが食べられなかった	12	2%	4	1%
カ、勉強や宿題（課題）に困った	161	27%	104	30%
キ、久しぶりに学校が始まることになって心配になった	162	27%	104	30%
ク、その他の学校に関する問題があった	80	13%	39	11%
ケ、困ったことはなかった	215	36%	144	41%
未回答	98	16%	42	12%
合計	1143	100%	646	100%

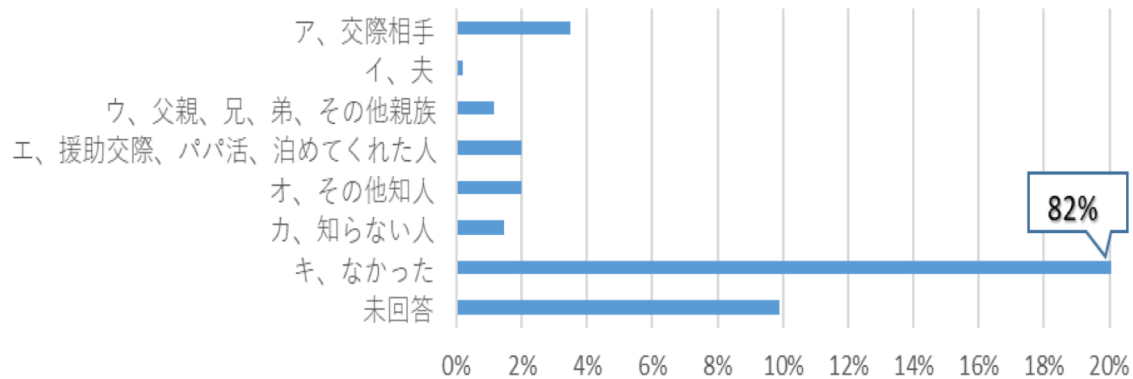
Q4 ⑤ 学校のこと	学生合計		1小学生		2中学生		3高校生		4その他学生 （専門学校、短大、大学、大学院）	
	選択数	選択者/全回答者	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
ア、友達、いじめ、不登校などの悩みが減った	66	13%	2	20%	17	16%	29	16%	18	9%
イ、休校が長くなって不安になった	215	42%	5	50%	40	37%	92	49%	78	38%
ウ、先生に相談したくてもできなかった	159	31%	5	50%	30	28%	70	37%	54	26%
エ、友達、先生に会えなくてさみしかった	166	33%	4	40%	35	33%	62	33%	65	32%
オ、給食がなくなって昼ごはんが食べられなかった	15	3%	2	20%	6	6%	5	3%	2	1%
カ、勉強や宿題（課題）に困った	260	51%	6	60%	62	58%	103	55%	89	43%
キ、久しぶりに学校が始まることになって心配になった	259	51%	6	60%	70	65%	119	64%	64	31%
ク、その他の学校に関する問題があった	107	21%	5	50%	22	21%	31	17%	49	24%
ケ、困ったことはなかった	62	12%	2	20%	7	7%	22	12%	31	15%
未回答	17	3%	0	0%	5	5%	4	2%	8	4%
合計	1326		37		294		537		458	

（注）上の職業別の表は学生のみ。

3. 困ったこと⑥：望まない妊娠（予期せぬ妊娠）

- 望まない妊娠をした、したかもしれない不安があった人が9%いた。
- 相手は、「交際相手」が3%、「その他知人」、「援助交際、パパ活、泊めてくれた人」が2%、「知らない人」、「父親、兄、弟、その他親族」が1%。
- 感染流行地の方がやや該当者が多い。
- 職業別では無職とパート等の人は、「その他知人」、「援助交際、パパ活、泊めてくれた人」、「知らない人」を選択した人がやや多い。

⑥望まない妊娠をした、したかもしれない不安がありましたか？その相手は誰ですか？ 選択割合



Q4 ⑥望まない妊娠をした、したかもしれない不安がありましたか？	流行都道府県	選択/回答者数	流行都道府県以外	選択/回答者数
ア、交際相手	21	3%	12	3%
イ、夫	1	0%	1	0%
ウ、父親、兄、弟、その他親族	8	1%	3	1%
エ、援助交際、パパ活、泊めてくれた人	16	3%	3	1%
オ、その他知人	12	2%	7	2%
カ、知らない人	11	2%	3	1%
キ、なかった	489	81%	294	84%
未回答	62	10%	32	9%
合計	620	100%	355	100%

3. 困ったこと⑥：望まない妊娠（予期せぬ妊娠）（続き）

Q4 ⑥ 望まない妊娠をした、したかもしれない不安がありましたか？	全職業合計		1小学生		2中学生		3高校生		4その他学生 (専門学校、短大、 大学、大学院)	5パートアル バイトフ リーター派 遣社員	6正社員		7個人事業主		8主婦		9無職		10その他	
	選択数	選択者/全 回答者	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
ア、交際相手	33	3%	1	10%	1	1%	5	3%	5	2%	6	4%	8	6%	3	75%	0	0%	3	3%
イ、夫	2	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	2	1%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
ウ、父親、兄、弟、その他親族	11	1%	1	10%	1	1%	3	2%	3	1%	1	1%	0	0%	1	25%	0	0%	0	0%
エ、援助交際、パパ活、泊めてくれた人	19	2%	0	0%	2	2%	3	2%	3	1%	4	3%	0	0%	1	25%	0	0%	5	5%
オ、その他知人	19	2%	0	0%	0	0%	4	2%	2	1%	6	4%	3	2%	0	0%	0	0%	3	3%
カ、知らない人	14	1%	0	0%	1	1%	0	0%	3	1%	4	3%	0	0%	0	0%	0	0%	5	5%
キ、なかった	783	82%	8	80%	87	81%	163	87%	182	88%	120	81%	95	76%	1	25%	13	87%	83	77%
未回答	94	10%	1	10%	17	16%	11	6%	12	6%	16	11%	20	16%	0	0%	2	13%	12	11%
合計	975		11		109		189		210		159		126		6		15		111	

4. 外出自粛・休業要請期間中にほしかった支援

○気軽に相談できる場所を求める人が67%、家以外の安全な場所を求める人が46%、休校中の学校の相談体制を求める人が26%（学生の42%）、金銭的支援があれば仕事を休みたいが18%、収入証明なしに金銭的支援を求める人が14%。

外出自粛・休業要請期間中に、どんな助けがほしいと思いましたか？	件数	選択割合
ア、気軽に相談できて、住んでる場所の近くで相談できる支援者がいるといい。そうした人と繋がりたい。	632	67%
イ、家が危険だったり、精神的に限界がきている時に、家以外で安全に過ごせる場所がほしい。	435	46%
ウ、学校が休校になったとしても、保健室やカウンセラーなど相談できる体制は作ってほしい。	248	26%
エ、金銭的に困っても、収入減の証明ができず支援を受けることができなかったの、証明できるようにしてほしい。	133	14%
オ、金銭的支援を受けることができるなら、（コロナ感染症予防と拡大防止の為に）仕事を休みたい。	172	18%
未回答	114	12%

Q5 選択肢回答	流行都道府県	選択/回答者数	流行都道府県以外	選択/回答者数
ア、気軽に相談できて、住んでる場所の近くで相談できる支援者がいるといい。そうした人と繋がりたい。	406	36%	226	36%
イ、家が危険だったり、精神的に限界がきている時に、家以外で安全に過ごせる場所がほしい。	280	25%	155	25%
ウ、学校が休校になったとしても、保健室やカウンセラーなど相談できる体制は作ってほしい。	154	14%	94	15%
エ、金銭的に困っても、収入減の証明ができず支援を受けることができなかったの、証明できるようにしてほしい。	93	8%	40	6%
オ、金銭的支援を受けることができるなら、（コロナ感染症予防と拡大防止の為に）仕事を休みたい。	110	10%	62	10%
未回答	70	6%	44	7%
合計	1113	100%	621	100%

Q5 選択肢回答	全職業合計		1小学生		2中学生		3高校生		4その他学生 (専門学 校、短大、 大学、大学 院)		5パートアル バイトフ リーター派 遣社員		6正社員		7個人事業主		8主婦		9無職		10その他	
	選択数	選択者/全 回答者	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
ア、気軽に相談できて、住んでる場所の 近くで相談できる支援者がいるといい。 そうした人と繋がりたい。	632	67%	4	40%	52	49%	137	73%	139	67%	108	72%	82	66%	2	50%	8	53%	74	69%	26	67%
イ、家が危険だったり、精神的に限界が きている時に、家以外で安全に過ごせる 場所がほしい。	435	46%	6	60%	48	45%	90	48%	98	48%	72	48%	40	32%	0	0%	4	27%	61	56%	16	41%
ウ、学校が休校になったとしても、保健 室やカウンセラーなど相談できる体制は 作ってほしい。	248	26%	5	50%	39	36%	86	46%	83	40%	14	9%	6	5%	1	25%	0	0%	8	7%	6	15%
エ、金銭的に困っても、収入減の証明が できず支援を受けることができなかった ので、証明できるようにしてほしい。	133	14%	0	0%	4	4%	10	5%	25	12%	40	27%	15	12%	1	25%	6	40%	24	22%	8	21%
オ、金銭的支援を受けることができるなら、 (コロナ感染症予防と拡大防止の為 に)仕事を休みたい。	172	18%	1	10%	4	4%	9	5%	31	15%	54	36%	39	31%	1	25%	4	27%	19	18%	10	26%
未回答	114	12%	3	30%	21	20%	19	10%	17	8%	13	9%	15	12%	1	25%	4	27%	13	12%	8	21%
合計	1734		19		168		351		393		301		197		6		26		199		74	

BONDプロジェクトの新たな取り組み

① オンライン面談の定期的な開催



② ネットパトロールの強化

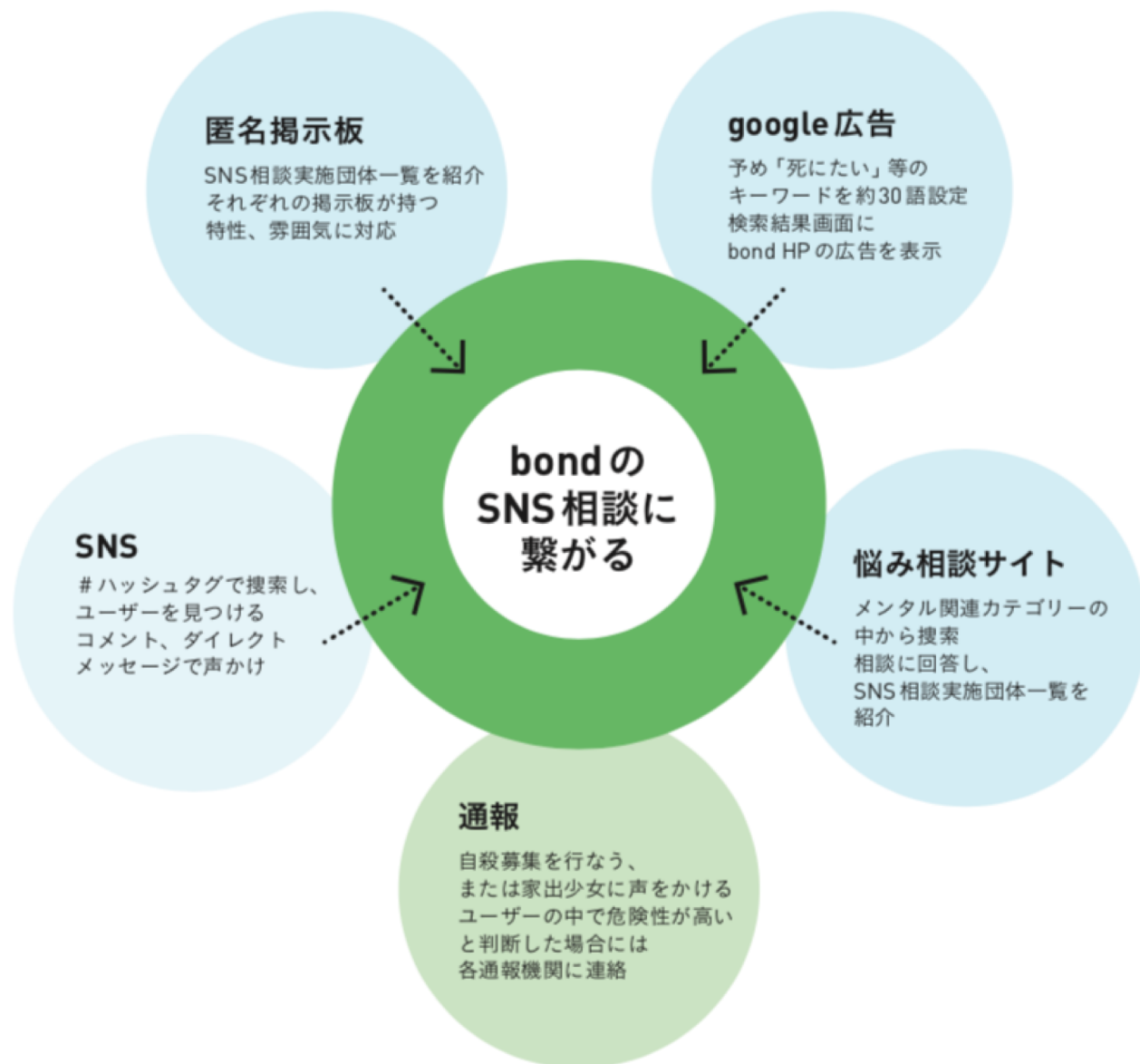
緊急事態宣言後のSNS上での変化

通報先である機関が、コロナの影響からかほぼ機能しなくなっており、
通報しても加害性のあるアカウントが削除されない時期が続いた。
(もしくは、削除ペースが非常に遅くなってしまっていた。)



- ▶ 凍結の優先順位を考慮し、より確実に凍結されそうなアカウントを厳選して通報を行った。
- ▶ 加害性のあるアカウントに繋がる前に、安全な相談先や居場所を知ってもらいたいと思い、ネット上でのアウトリーチ活動を強化。

bond が行うネットパトロールの図



フォローする

殺してください。
殺してください
殺してくれる人募集します。
頑張ったねって言って殺してください。お願いします。
私にとっては生きてるのが辛いです。ストレスです。もう私も私で頑張ったから死にたいです。私なりに頑張ったので死にたいです。死にたい。助けて。助けて

19:20 - 2019年3月1日

1 1

bond

こんばんは、突然ごめんね。私たちは生きづらさを抱える若年女性の支援をしているNPO法人bondprojectです。現在、LINE相談をやっているよ。気が向いたらでいいので、LINEでお話聞かせてくれたら嬉しいな。よかったらHP見てみてね <http://bondproject.jp/>

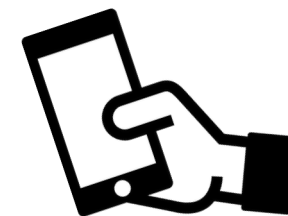
返信

なんでお父さん死んじゃったんだろ...
相手してくれて、話を聞いてくれて、笑ってくれて
大好きだったのに
お母さんは、私が泣いてたら怒鳴って、話を聞いてくれなくて、ご飯もなく
て、一人ぼっち...
寂しいよ...死にたい...
#病み #病み垢 #病み垢女子 #病み垢さんとつながりたい #死にたい

1 11

bond Project
@bond_project

こんにちは。突然ごめんね。わたしたちはbondプロジェクトです。10~20代の生きづらさを抱えた女の子の支援をしています。今LINEで相談を受けているんだけど、よければお話聞かせてくれたらうれしいな。私たちのLINEのQRコードを送るよ。気が向いたらでいいから、よろしくね。



4月

希死念慮を抱く女性に、性行為あるいは殺人目的で近づこうとしている事がツイート内容から伺え、直接会ってしまうと犯罪に発展する恐れがある。① 危険度が高いと思われるアカウントに対する通報、② #家出少女助けます系で怪しい仕事を斡旋、怪しい融資を進めてくるアカウントの通報、③ 自殺願望が明確にあり、実行を宣言しているアカウントの報告。

4月

#家出少女助けます系で怪しい仕事を斡旋、怪しい融資を進めてくるアカウントの通報を4月から開始。

#お金に困ってます #副業紹介 女性

#ひととき融資

（「ひととき融資」とは男女間で肉体関係を持つことを前提とした金銭融資のこと）

5月

#お金に困ってます #お金困ってます、
#ひととき融資 #お金貸してください
→ツイートが表示されなくなった。

Twitter側での一律規制の可能性あり。

#裏バイト #闇バイトと同じ扱いになった可能性あり。

6月

6/1から学校再開ということで、全体的に悩みを抱える学生が増加した印象。

「学校行きたくない」でキーワード検索するのは人多すぎてとても追えないため、
#学校行きたくない #不登校などでアウトリーチ。